

# JACIC news

2024  
2月号/No.416

JACIC 一般財団法人日本建設情報総合センター

## JACIC からのお知らせ

### JACICセミナーのアンケート結果報告

去る11月8日、JACICnews No.412（2023.10月号）にて開催をご案内しました「JACICセミナー」が開催されました。昨年度に引き続き、今年度は、2年ぶりに会場とWebのハイブリッド形式で約300名の方にご参加いただくことができました。「JACICセミナー＜第1部＞」では、JACICから9題の発表がありました。午後からは、国土交通省の森下参事官による特別講演、標準化委員会成果報告会3題と研究助成事業成果報告会8題の発表がありました。本稿では、ご参加の皆様にご回答いただいたアンケート結果を報告いたします。

#### アンケート結果の概要

アンケートにご回答いただいた145名の方の所属、および満足度は、グラフに示す通りとなりました。これら

の結果より、多方面の業種からセミナーへのご参加があったこと、さらに、ほぼご満足いただけたことが分かりました。

また、各発表内容の「有意義さ」に関する設問で、「おおいに有意義」と回答された方の人数を比較した結果（下図）、「研究助成について」が最も有意義と評価されました。

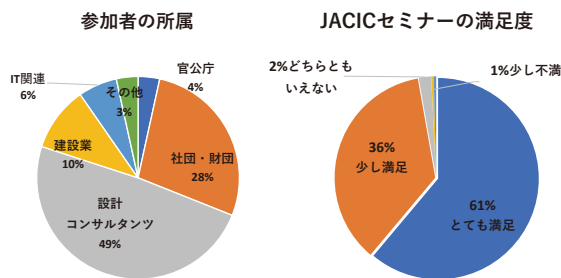
#### JACICセミナーに関するご意見

「建設事業の向上、効率化、国土の安全と有効活用に努めるためであることを改めて知りました。」「受講者の方からセンターにおけるDXに関するシステムの概要について知ることができ、有意義であった。」「コリンズ、テクリスの機能改良は、事務作業の低減の恩恵を実際に受けているので興味深いものであった。」

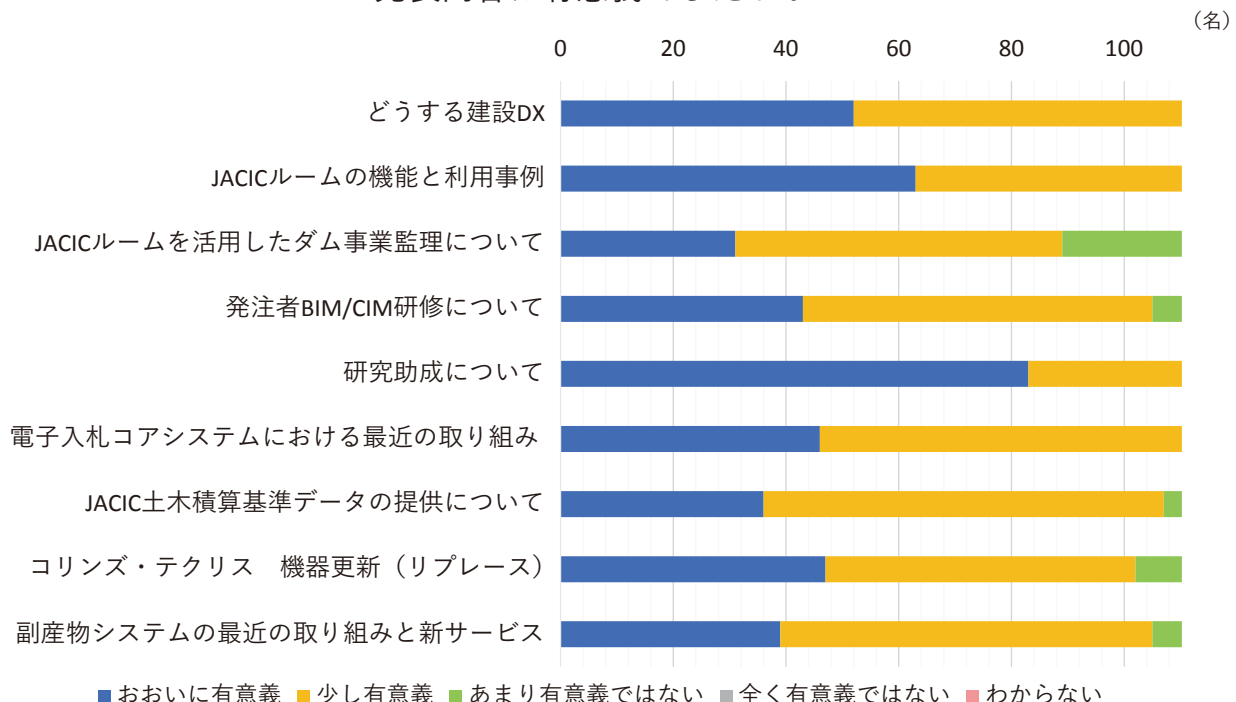
などのご意見をいただきました。また、「現状システムの紹介にとどまらず、新たなDXに対する国や貴センターの取組等、今後の方針や方向性などについても、もっとご紹介いただけるとよかったです。」というご提案がありましたので、今後の検討課題といたします。

なお、JACICセミナーの発表資料は、ホームページ（<https://www.jacic.or.jp/>）に掲載していますので、ぜひご覧ください。

（経営企画部 栗原元宏）



#### 発表内容は有意義でしたか？



## JACIC からのお知らせ

# 「令和5年度 全国自治体版標準土木積算システム等担当者会議」 開催報告

## 1. はじめに

令和5年12月15日（金）に令和5年度全国自治体版標準土木積算システム等担当者会議（以下「JACIC担当者会議」という）が開催されましたので報告します。

JACIC担当者会議は、JACICが提供している「Web版土木積算システム」（以下、「JACIC積算システム」という）を利用する地方公共団体（以下、「ユーザ団体」という）が、必要な協議・情報の収集・交換等を行うために設置したもので、毎年度1回、会議が開催されています。同会議は、県・政令市・県建設技術センター等で構成されており、本年度より青森県建設技術センター様が加入し14団体となっております。毎年2日間の開催の内、JACICは2日目の「要望会議」に参加し、ユーザ団体からのご意見をお聴きするとともに、時勢に応じた提案をさせていただきます。

一昨年度は新型コロナウイルス（COVID-19）の蔓延により、書面開催となっておりますが、昨年度より対面での開催を再開しております。当日はユーザ団体から24名、JACICからは13名の計37名が参加しました（図-1）。



図-1 開催状況

## 2. 要望会議の内容

### (1) 共通検討課題

各ユーザに共通する下記課題について説明し、意見交換を行いました。

- ① 今年度下半期以降のシステム改修・改修検討の予定について
- ② 積算基準データについて
- ③ 本附帯機能を使用した設計書の近接追加調整の適用について

- ④ 施工箇所点在の全体設計書における現場環境改善費対象額の計上方法について
- ⑤ 機械設備工事の管理費区分について
- ⑥ OS及びミドルウェア更新に関する対応方針

### (2) 令和5年度システム改良要望調査結果について

JACIC積算システムでは、標準機能について、毎年、ユーザ団体に対し改良要望を調査し、要望の優先度に応じてシステム改良を行っています。

今年度も改良要望調査を行い、その結果について報告しました。

調査結果を踏まえて、次年度に改良する項目を決定することとしています。

### (3) 独自機能改良項目の次年度以降の対応

現在、要望があった場合、ユーザ団体毎に独自機能の改良を実施しております。ユーザ団体間の情報共有、機能内容について十分な確認期間を確保する等の目的から、(2)の調査と同時期に独自機能改良要望を挙げただき、次年度の独自改良項目を決定する方針であることを説明しました。

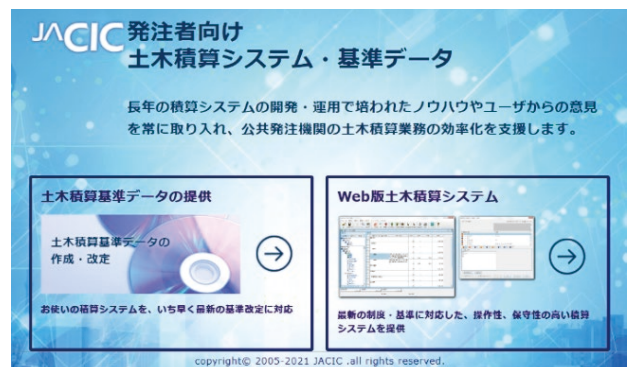


図-2 JACIC積算システム・基準データ紹介ページ  
[https://www.jacic.or.jp/sekisan\\_system/top/index.html](https://www.jacic.or.jp/sekisan_system/top/index.html)

## 3. おわりに

本要望会議は毎年様々なご要望やご意見を頂戴する貴重な機会となっております。今回は特に「各団体の独自機能改良項目の共有」や「機能適用のリリース時期」に関するご質問をいただきました。今回いただきましたこれらのご意見・ご指摘を踏まえ、今後もJACIC積算システムのサービス向上・品質向上に努めていきたいと思っております。

（積算システムセンター 主事 直島 正造）

## 地方便り

# 四国地方センターの活動

四国地方センターは、香川県、愛媛県、徳島県、高知県の四国4県を担当管内として、JACICの各種システム等の普及促進活動を行っています。特にJACICルームについて、四国地方整備局管内事務所（港湾系を除く）の約半数の事務所で利用いただいております。前回報告（2023年4月号）以降の主な活動をご紹介します。

### ■JACICルーム利用拡大

四国地方センターの管内では、四国地方整備局の出先事務所に於いて、JACICルームの利用が進んでいます。

ルーム導入の目的は、主に、連絡を頻繁に行う必要があります。支援業務受注者との情報共有やプロジェクト推進に必要な関係者間の情報共有となっております。データは、アップロード、ダウンロードによる共有となり、WEB上で書き換え作業は出来ませんが、上書きによりデータの内容が差し替わる事が無い事が特徴となっております。

JACICルーム活用事務所一覧（四国地方整備局管内）



### ■土木積算システム等担当者会議

令和5年度全国自治体版標準土木積算システム等担当者会議（14団体24名）が12月15日に、徳島県庁を会場として開催され、活発な議論が交わされました。四国管内からは徳島県と愛媛県の参加があり、徳島県が事務局を務められました。



写真-1 担当者会議の様子

### ■建設フェア四国2023 in 高松への出展

四国建設広報協議会が主催する建設フェア四国2023in高松に出展いたしました。四国の建設フェアは2年に一度の隔年開催となっております。今年度は香川県高松市の「サンメッセ香川」において11月17日（金）、18日（土）の2日間にわたり開催されました。JACICブースでは、JACICが運営するコリンズ・テクリスシステムや電子入札コアシステム、建設副産物・建設発生情報交換システム、土木積算システム等の紹介とJACICルームによる情報共有システムにつきまして、ご来場いただきました方々に紹介させていただきました。また、19日には、当財団の野田理事による「どうする建設DX」と題するプレゼンテーションが行われました。（97ブース 会場来場者 約3,700名）



写真-2 JACICルーム 概要説明の様子

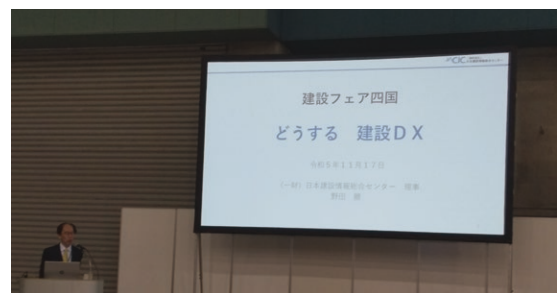


写真-3 当財団野田理事のプレゼンテーション

### ■四国地方センターの今後の活動予定

現在提供中の工事等実績情報や建設副産物・建設発生土情報の的確なご提供と、JACICルームを利用した情報共有による建設業に従事される皆様の業務効率向上のため、今後とも皆様のご意見を良くお聴きして対応してまいりますので、ご用命宜しくお願い致します。

四国地方センター長 川西浩二

## ■編集・発行 一般財団法人日本建設情報総合センター

〒107-6114 東京都港区赤坂5丁目2番20号 赤坂パークビル14階  
TEL. (03)3505-2981(代表) FAX. (03)3505-0414  
ご意見・お問い合わせ先: <https://www.jacic.or.jp/about/syozai/syozai.html>  
JACICホームページ <https://www.jacic.or.jp/>



編集・構成 日本印刷株  
TEL. (03)5911-8660